

■ 目的 災害ゼロの安全な現場づくりを目指し、建設工事の安全管理について関係する法令や繰り返し発生している労働災害及びそれに対する対策手法を学ぶ。

- 1 日時 令和3年12月15日（水）
- 2 場所 長良川国際会議場 4階 大会議室
- 3 参加者 20名
- 4 内容

時間	研修内容	講師
13:00～13:30	(受付)	
13:30～ 14:20	建設工事における労働安全について ～岐阜労働局の取り組み～	厚生労働省 岐阜労働局 健康安全課 地方労働衛生専門官 片桐 正文氏
14:30～ 16:30	建設業の安全対策 “労災防止対策は誰のためか？” 1) 建設業における労災の現状 2) 労働災害発生のメカニズム 3) 労働災害防止の意識改革	K-assist代表 尾藤 純 氏
16:30	アンケート記入、閉講	

- 5 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 6 研修状況



研修状況



研修状況



研修状況



研修状況

7 受講者の感想

- ・ 基本的な労災の発生状況が分かった
- ・ 岐阜県は全国の中でも建設業の労働災害による死亡者が多いことに驚いた。少しの高さから落ちるだけで死亡することもあるので考えられる危険を一つずつ解消していきたい。
- ・ 事例の丁寧な解説がわかりやすかった
- ・ 参加型、体験型の講義出面白かった。人間の特性が良く分かった
- ・ 映像でゲーム、クイズ形式は楽しかった。説得力のある話し方だった
- ・ 講義で議題についての理解を深めてからの体験型の講義の流れが良かった

以上